

# 令和7年度磯焼け対策全国協議会 議事次第

日時：令和8年1月30日（金）10:00—16:30  
場所：東京大学伊藤謝恩ホール

## 1. 開会挨拶

水産庁漁港漁場整備部長 中村 隆  
10:00—10:10

## 2. 議事

### (1) 磯焼け対策に関する各地域からの報告

#### ① 長崎県五島市富江地区での改良型仕切り網の施行・製作について

五島漁業協同組合富江支所 富江集落 富江地区活動組織 馬場一哉  
10:10—10:35

#### ② 大分県漁業協同組合津久見支店における藻場保全の取り組みについて

大分県 中部振興局農山漁村振興部 中尾拓貴  
10:35—11:00

#### ③ 南鳥羽地区における藻場の現状と藻場再生への取り組み

南鳥羽地区藻場保全活動組織 松村瑠璃佳  
11:00—11:25

#### ④ 神奈川県三浦市での漁業者と市民で取組む藻場保全活動

FABO (FOR A BETTER OCEAN) 榎本さやか  
石橋 英樹  
11:25—11:50

【休憩】 11:50—13:00

#### ⑤ 岩手県大槌町における官民協働の持続的な藻場再生活動の取組

大槌町藻場再生協議会 芳賀 光  
大場理幹  
13:00—13:25

#### ⑥ 循環型藻場造成「積丹方式」によるウニ増殖サイクルと ブルーカーボン創出プロジェクト

積丹町役場 農林水産課 水鳥純雄  
13:25—13:50

## (2) 藻場保全・ブルーカーボン等に関するトピックス

① 黒潮大蛇行終息と今後の藻場環境について

個人事務所 海洋資源リサーチ（元東京海洋大学准教授） 藤田大介

13:50—14:15

② 藻場から始まる豊かな瀬戸内海の創生～香川県での取り組み～

国立大学法人香川大学 創造工学部 末永慶寛

14:15—14:40

### 【休憩】

14:40—15:00

③ 鹿児島県の残存藻場における栄養塩環境と構成種の生理生態学的特性

国立大学法人鹿児島大学 水産学部 遠藤 光

15:00—15:25

④ 漁港を核とした海藻バンクでの技術開発の進捗

KAISO BANK 伊藤敏朗

15:25—15:50

⑤ 海水温上昇に対応した藻場造成手法について

一般社団法人水産土木建設技術センター 完山 暢

15:50—16:15

⑥ 水産庁の藻場に関する施策の動向

水産庁漁港漁場整備部事業課 鈴木将平

16:15—16:25

## 3. 閉会

16:25—16:30